

平成 30 年度
宮古市国際交流協会
(Miyako International Association)
定期総会

【日時】平成 30 年 6 月 1 日 (金) 18:30~19:30 (受付 18:15)

【場所】宮古市役所本庁舎 6 階大ホール (宮古市新川町 2-1)

平成 30 年度 宮古市国際交流協会 定期総会
次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 来賓挨拶

4 議 事

(1) 第 1 号議案

平成 29 年度実績報告及び収支決算について

(2) 第 2 号議案

平成 30 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

(3) 第 3 号議案

役員改選について

5 その他

6 閉 会

(第1号議案)

平成29年度宮古市国際交流協会実績報告

1 基本方針

宮古市の自然、歴史、文化、産業、教育、医療等の特性を生かした幅広い国際交流、国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目指し、市民、団体、企業、行政が一体となって各種事業を展開します。

平成29年度は、設立2年目となります。継続して、協会事務局と会員、関係機関・団体との連携強化を図り、協会運営の基礎作りを行います。

また、「地域日本語教育体制構築」と「インバウンド（訪日外国人旅行）受入地域取組体制構築」を2つの柱として重点的な取組みを始めるなど、関係機関・各団体、在住外国人、外国人観光客等のニーズを踏まえながら、事業の充実化に努めます。

2 重点取組

次の2点について、平成29年度から平成31年度までの3年間、重点的に取り組みます。

(1) 地域日本語教育体制構築

外国人住民登録者数が、震災前の水準に戻りつつあり、技能実習生数が増加している中で、コミュニティでのコミュニケーション課題の顕在化を懸念したものです。

初年度は、実態調査・ニーズ調査等を行い、現状を把握・分析し、検討体制を確立するほか、日本語学習支援の人材確保を行います。

次年度は、日本語教室、人材育成プログラムを試行します。

最終年度で、効果検証、課題の洗い出しによる改定を行い、日本語教室の本格運営、人材育成プログラムの構築を目指します。

(2) インバウンド受入地域取組体制構築

宮古港への海外大型クルーズ船誘致や「ラグビーワールドカップ2019」釜石市開催の波及効果を想定したものです。

初年度は、観光関係者を対象としたセミナーや短期プログラム研修を開催し、インバウンドの必要性についての啓発や対応・おもてなし向上の取り組みを行います。

次年度、最終年度で、研修の効果検証、受入体制における課題の洗い出しによる改定を行い、関係者連携体制の構築、スキルアッププログラムの構築を目指します。

関係者だけでなく、一般の日本人住民に対して、日本語教育やインバウンドの必要性について周知・啓発を行い、外国人とのコミュニケーション手法を学ぶ講座を開催するなど、地域全体として、外国人を受け入れる体制の強化を目指すものです。

3 事業実績

①協会運営

総会、理事会等会議の開催、会員（国際交流団体）、岩手県国際交流協会等の関係団体との連携、情報交換を行い、安定した協会運営に努めました。また、通訳・翻訳データベースの設置など、国際交流に関わる人材確保に努めました。

- 総会開催
- 理事会開催
- 会員募集
- 通訳・翻訳データベース登録募集

②国際交流・国際理解活動

異文化交流を主体とし、外国の文化、習慣、言語を学ぶとともに、日本の伝統や風習、習慣を伝えることにより相互の理解を深める活動として、講演会やイベントを開催しました。また、友好協力都市（中国の烟台市、フィリピンのラ・トリニダッド市）を始めとする海外都市との交流の窓口を担いました。

- 烟台市訪問団受入（開発区視察同行）
- 国際交流・国際理解イベント開催
- その他

③在住外国人支援

市内在住外国人に関し、関係機関と連携し、実態把握に努めたほか、地域日本語教育体制構築に向けた検討を始めました。

- 地域日本語教育体制構築の検討（文化庁・平成29年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業－地域日本語教育スタートアッププログラム－）

④インバウンド誘致

外国人観光客受入れ体制の強化のため、宮古駅前総合観光案内所（日本政府観光局（JNTO）認定・外国人案内所カテゴリー2）と連携し、市民向け研修会（※市委託事業）を開催したほか、外国人観光客向けの国外・国内イベントに参加し、宮古市への誘客宣伝を行いました。

- 地域取組体制構築事業（宮古市委託事業）
- 外国人観光客向けの国内外イベント
- 宮古市駅前観光案内所（JNTO外国人観光案内所カテゴリー2認定）との連携
- 外国客船受入強化

⑤情報収集・多言語情報発信

市内・県内・国内の国際交流等に関する動向を知るほか、市民に対して情報発信を行い、理解醸成を図りました。また、在住外国人、外国人観光客に向けた情報発信について、多言語で行いました。

- フェイスブック・ホームページ運用（2言語（日本語、英語））
- 協会会報発行「Beyond the Horizon」発行（年3回）
- みやこハーバーラジオ（FM82.6）「多文化共生ラジオ（仮称）」運営（毎週水曜日）
- 市内各活動の情報収集及び連携の検討

事業詳細

事業骨子	詳細
① 協会運営	<p>■総会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成 29 年 6 月 2 日（金）18:00～19:00 ・場所：宮古ホテル沢田屋 ・出席者：48 名（団体・法人会員 25 名、個人会員 11 名、来賓 6 名、事務局 6 名） ・主な内容：議事①H28 実績報告及び収支決算②H29 事業計画・収支予算、中国交流アドバイザー委嘱※総会後交流会開催（42 名）
	<p>■理事会開催</p> <p>《第 1 回》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成 29 年 4 月 27 日（木）18:00～19:00 ・場所：宮古市役所本庁舎 4 階特別会議室 ・出席者：15 名（役員 10 名、事務局 5 名） ・主な内容：協議①H28 実績報告・収支決算②H29 事業計画（案）・収支予算（案）③H29 総会開催④中国交流アドバイザーの委嘱
	<p>《第 2 回》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成 30 年 3 月 29 日（木）18:00～19:00 ・場所：宮古市役所本庁舎 6 階第一委員会室 ・出席者：12 名（役員 7 名、事務局 5 名） ・主な内容：協議①H29 実績報告・収支決算見込②H30 事業計画（案）・収支予算（案）③役員改選
	<p>■会員募集：38 団体、51 名 ※3 月末現在</p>
	<p>■通訳・翻訳データベース登録募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア通訳：17 名 【対応言語】英語 10 名、中国語 5 名、ドイツ語 2 名、イタリア語 1 名、スペイン語 1 名、韓国語 1 名 ・有償通訳：12 名 【対応言語】英語 8 名、中国語 1 名、ドイツ語 2 名、イタリア語 1 名、ロシア語 1 名、スペイン語 1 名、韓国語 1 名 ・有償翻訳：12 名 【対応言語】英語 8 名、中国語 2 名、ドイツ語 2 名、イタリア語 1 名、ロシア語 1 名、スペイン語 1 名、韓国語 1 名 <p style="text-align: right;">※3 月末現在</p>

事業骨子	詳細
② 国際交流・国際理解活動	<p>■ 烟台市訪問団受入（開発区視察同行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：平成 29 年 9 月 24 日（日）8:00～12:00 ・ 行程：龍泉洞（岩泉町）→学ぶ防災→田老地区産直交流施設 ・ 参加者：9 名（烟台業達医院・程院長ほか） ・ 対応者：小向博子事務局員
	<p>■ 国際交流・国際理解イベント開催</p> <p>◀ 外国文化体験（2回） ▶</p> <p>○ <u>iMéxico en Miyako!（メヒコ・エン・ミヤコ）メキシコ料理講習会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：平成 29 年 6 月 18 日（日）10:30～13:30 ・ 場所：フラットピアみやこ ・ 参加者：37 名 ・ 主な内容：メキシコ文化紹介・ゲーム、料理講習
	<p>○ <u>インターナショナル・クリスマス・パーティー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：平成 29 年 12 月 10 日（日）13:00～17:00 ・ 場所：フラットピアみやこ ・ 参加者：31 名 ・ 主な内容：「ムッツェンマンデルン」（ドイツのクリスマスのお菓子）調理、世界のクリスマスのお菓子試食、クリスマスソングライブ、プレゼント交換
	<p>◀ 日本文化体験（2回） ▶</p> <p>○ <u>浄土ヶ浜ナイトクルーズ ～YUKATA NIGHT～</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：平成 29 年 8 月 5 日（土）18:30～21:00 ・ 場所：浄土ヶ浜ビジターセンター、浄土ヶ浜海上 ・ 参加者：106 名 ・ 主な内容：浄土ヶ浜観光船貸切運行、浴衣着付、「team きざはし」による日本舞踊の演舞、軽食バイキング、ドリンクサービス
	<p>○ <u>第 33 回みやこ秋まつりパレード参加</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：平成 29 年 9 月 17 日（日）16:00～21:00 ・ 場所：市内（宮古消防署～末広町～大通り～宮古駅前～宮古消防署） ・ 参加者：6 名 ・ 主な内容：「team きざはし」ほか数団体の子どもたちと一緒に演舞

事業骨子	詳細
② 国際交流・国際理解活動	<p>《講演会（2回）》 <u>○荒了寛大僧正講演会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年8月4日（金）18:30～20:00 ・場所：陸中ビル3階大会議室 ・参加者：300名 ・内容：（講演）「生きるとはなあ～ハワイ日系移民の生き方に学ぶ～」 荒了寛大僧正 ・懇親会 20:20～21:40 おかめ
	<p><u>○日台交流セミナー</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成30年3月15日（木）17:30～19:00 ・場所：宮古市役所分庁舎3階大会議室 ・参加者：70名 ・内容：（報告）「平成29年度宮古市の台湾交流事業について」 宮古市産業振興部産業支援センター所長 菊池 廣 （講演）「アリガト謝謝～台湾でどうして200億円の義援金が集まったか～」 木下 諄一 氏（小説家・エッセイスト） ・懇親会 19:30～21:30 おかめ
	<p>■その他</p> <p>《中国交流アドバイザー設置》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呉 慧敏（ゴ ケイピン）氏 （農学博士、岩手県国際交流協会外国人相談専門員、 岩手大学非常勤講師） ・期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日 ・目的：友好協力都市である中国・烟台市をはじめとした中国各市のほか、台湾との交流を深めるため。
	<p>《英検対応》</p> <p><u>○対策勉強会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年8月22日～10月3日・毎週火曜日、11月7日 18:30～19:30 計8回 ・場所：宮古市役所分庁舎3階大会議室、本庁舎5階会議室等 ・参加者：のべ45名 <p><u>○一次試験</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年10月7日（土） ・場所：岩手県立大学宮古短期大学部 ・受検者：（2級）4名、（3級）2名、（4級）4名、（5級）3名

事業骨子	詳細
② 国際交流・国際理解活動	<p>《世界とのかけはしクラブ in 宮古（岩手県国際交流協会事業）》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成 29 年 10 月 14 日（土）13:00～16:00 ・場所：浄土ヶ浜ビジターセンター ・参加者：4 名（宮古高校 2 年生） ・主な内容：浄土ヶ浜の青の洞窟などを体験した留学生と PR 方法についてワークショップ
	<p>《チャールズ・E・ガイヤー氏来訪対応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成 30 年 3 月 1 日（木）9:00～16:15 ・行程：山口小学校表敬・学校案内→意見交換等→後藤会長表敬→みやっこベース→市長表敬→県立大宮古短期大学部訪問 ・来訪者：3 名（チャールズ・E・ガイヤー氏ほか）
③ 在住外国人支援	<p>■地域日本語教育体制構築の検討（文化庁・平成 29 年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 - 地域日本語教育スタートアッププログラム - ）</p> <p>《検討体制》</p> <p>○アドバイザー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石井 恵理子氏（東京女子大学教授） ・松岡 洋子氏（岩手大学教授） ・菊池 哲佳氏（仙台観光国際協会） <p>○コーディネーター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐々木 匡人氏（オーシャンズ宮古国際交流倶楽部事務局長） ・板橋 麻里子氏（日本語教室「さくら」） ・中嶋 エスペルリタアン氏（エミーズ英会話教室）
	<p>《打合せ等》</p> <p>○キックオフ（第 1 回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成 29 年 5 月 19 日（金）15:00～17:00 ・場所：宮古市役所分庁舎 2-2 会議室 ・出席者：8 名 ・主な内容：宮古市の概要・宮古市国際交流協会の事業、事業計画 <p>○第 2 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成 29 年 10 月 6 日（金）14:30～16:45 ・場所：宮古市役所分庁舎 2-2 会議室 ・出席者：6 名 ・主な内容：現状把握・分析の進め方、各種研修等の開催

事業骨子	詳細
③ 在住外国人支援	<p>○第3回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成30年1月30日（火）11:00～15:00 ・場所：宮古市役所本庁舎5階会議室 ・出席者：4名 ・主な内容：現状把握・分析（実態調査）結果の情報共有、「多文化共生ラジオ」収録見学ほか <p>○その他市内打合せ（調査含む）：10月～3月 計31回</p>
	<p>《担当者研修会等》</p> <p>○都道府県・市区町村等日本語教育担当者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年7月4日（水） ・場所：文部科学省 東館3階講堂 ・内容：施策説明、報告、演習 ・出席者：小向博子事務局員、山口陽佐子観光港湾課職員 <p>○地域日本語教育スタートアッププログラム情報交換会</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年11月7日（火） ・場所：富士通総研内大会議室 ・内容：事業説明、12団体の事業進捗報告・全体意見交換、自治体間コーディネーター館情報交換 ・出席者：小向博子事務局員、山口陽佐子観光港湾課職員
	<p>《取組内容》</p> <p>○外国人の実態調査（ニーズ調査）：9～10月…進め方・質問内容の整理、11～2月：調査・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ①在住外国人へのインタビュー：11月～12月（10名） ②技能実習生受入企業等へのインタビュー：12月、2月（14社、1監理団体）※市産業支援センター職員同行 ③市役所へのインタビュー（アンケート調査）：10月開始～11月締切 <p>○日本語教室「さくら」との連携：見学、現状把握、意見交換、実践</p> <p>○協会の各事業を通じた在住外国人の把握・連携、日本人の意識確認（人材発掘）：ニーズ調査における対象者のリストアップ化、事業への協力者発掘</p> <p>○交流サポーターの募集（声かけ）・顔合せの会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ：事業協力者→「交流サポーター」 ・日時：平成30年2月13日（火）19:30～20:30 ・場所：宮古市役所分庁舎3階大会議室 ・出席者：10名 ・主な内容：日本語教室のイメージ・交流サポーターの役割共有、3/4にほんご広場への参加依頼

事業骨子	詳細
③ 在住外国人支援	<p>○日本語教室試行・にほんご広場・災害時研修「にほんごでひなん」開催</p> <p>：日本語教室→「にほんご広場」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成30年3月4日（日）10:00～12:00 ・場所：中央公民館 ・参加者：31名 ・主な内容：ビデオ鑑賞、よく使われる日本語学習、グループワーク、避難所ロールプレイ、意見交換※市危機管理課職員講師招聘
④ インバウンド誘致	<p>■地域取組体制構築事業（宮古市委託事業）</p> <p>《インバウンドセミナー（3回）》</p> <p>○第1回インバウンドセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年8月21日（月）14:00～16:00 ・場所：宮古市役所本庁舎6階大ホール ・内容：（講演）「インバウンド到来時代～観光案内所からの視点～」 TIC TOKYO 統括マネージャー兼森トラスト・ホテルズ&リゾーツ(株)関連事業部部長代理 小澤 敏弘 氏 （講演）「岩手のインバウンドの現状と課題」 岩手県国際交流協会外国人相談専門員兼 岩手大学非常勤講師 呉 慧敏 氏 ・参加者：84名 <p>○第2回インバウンドセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年12月21日（木）14:00～16:00 ・場所：シートピアなあと2階研修ホール ・内容：（講演）「外国客船の受入について～仙台港での事例ほか～」 （一社）東北経済連合会地域政策部長 菅原 秀徳 氏 （ワークショップ）「外国人観光客へのおもてなし～クルーズ船乗客をターゲットに～」 ・参加者：90名 <p>○第3回インバウンドセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成30年3月2日（金）14:00～16:00 ・場所：宮古市役所分庁舎3階大会議室 ・内容：（講演）「台湾国際旅行博への出展について」 宮古市国際交流協会 事務局長 松浦 宏隆 （講演）「宮古港における外国クルーズ客船の受入について」 宮古市観光港湾課港湾振興室 主査 竹原 和彦 （ワークショップ）「指さしシートを使ってみよう！」 宮古市国際交流協会 事務局員 小向 博子 ・参加者：42名

事業骨子	詳細				
④ インバウンド誘致	≪外国人観光客おもてなしセミナー（3か月×2クール）≫				
	・日時：前期／平成29年6月6日～8月8日 毎週火曜日 18:30～19:30 計10回 後期／平成29年12月19日～平成30年2月27日 毎週火曜日 18:30～19:30 計10回 ・場所：宮古市役所分庁舎3階大会議室				
	回	年月日	内容	講師	参加者
	【前期】				
	第1回	H29/06/06	英語研修①	伊藤 祥子	30名
	第2回	H29/06/13	英語研修②	伊藤 祥子	35名
	第3回	H29/06/20	英語研修③	伊藤 祥子	36名
	第4回	H29/06/27	英語研修④	伊藤 祥子	23名
	第5回	H29/07/04	スペイン語研修①	賛田 強 ^{エト} ワト	23名
	第6回	H29/07/11	スペイン語研修②	賛田 強 ^{エト} ワト	20名
	第7回	H29/07/18	中国語研修①	井田 裕基	25名
	第8回	H29/07/25	中国語研修②	井田 裕基	25名
	第9回	H29/08/01	イタリア語研修①	伊藤 祥子	20名
	第10回	H29/08/08	イタリア語研修②	伊藤 祥子	17名
	前期合計				254名
	【後期】				
	第1回	H29/12/19	翻訳アプリを使ってみよう	宮古市国際交流協会	24名
	第2回	H29/12/26	中国語講座①	呉 慧敏	16名
	第3回	H30/01/09	中国語講座②	呉 慧敏	15名
	第4回	H30/01/16	英会話研修①	Gordon Chan	19名
第5回	H30/01/23	英会話研修②	Gordon Chan	19名	
第6回	H30/01/30	セッションワークショップ①	宮古市国際交流協会	13名	
第7回	H30/02/06	セッションワークショップ②	宮古市国際交流協会	19名	
第8回	H30/02/13	やさしい日本語①	松岡 洋子	18名	
第9回	H30/02/20	指差しシートを作ってみよう	宮古市国際交流協会	14名	
第10回	H30/02/27	やさしい日本語②	松岡 洋子	20名	
後期合計				177名	
総合計				431名	

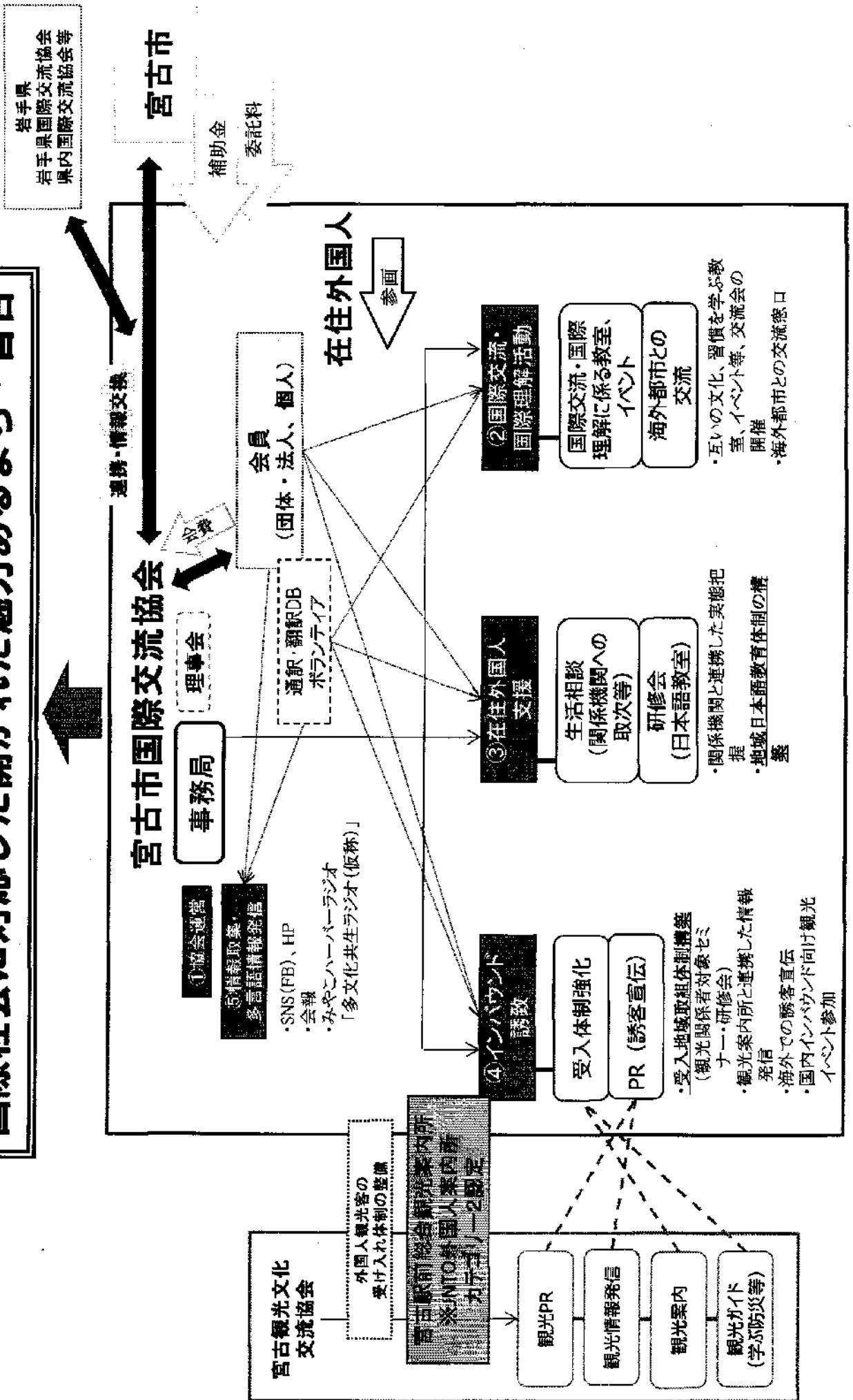
事業骨子	詳細
④ インバウンド誘致	<p>■外国人観光客向けの国内外イベント</p> <p>≪「Beautiful NIPPON」全国観光PR コーナー出展≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年9月29日（金）～10月5日（木） ・場所：東京スカイツリー5階連絡通路内特設ブース ・内容：観光案内（パンフレット配布2,000部、DVD「あの日の記憶」等上映）、恋し浜ホタテ貝への絵馬掛け体験（参加者：500名）、ゆるキャラグリーティング（さんてつくん）、宮古市・三陸ジオパークアンケート調査（321サンプル）、インバウンドアンケート調査（149サンプル） ・参加者：松浦宏隆事務局長（9/28～10/5）、根市昇企画課職員（9/29～10/2）、アルバイトスタッフほか
	<p>≪ITF2017 台北国際旅行博（主催：日本観光振興協会）出展≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年10月27日（金）～30日（月） ・場所：台北市世界貿易センター ・内容：観光案内（パンフレット配布2,000部、DVD「あの日の記憶」等上映）、恋し浜ホタテ貝への絵馬掛け体験（参加者：1,000名）、ゆるキャラグリーティング（サーモンくん、みやこちゃん、さんてつくん）、アンケート調査（1,218サンプル） ・来場者：366,976人 ・参加者：松浦宏隆事務局長、小向事務局員ほか
	<p>≪日本東北遊落日 2017「だいすき♡とうほく」（主催：日本政府観光局（JNTO））出展≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成29年12月8日（金）～10日（日） ・場所：華山1914文化創意区産業園区 ・内容：観光案内（パンフレット配布2,000部、DVD「あの日の記憶」等上映）、恋し浜ホタテ貝への絵馬掛け体験（参加者：1,000名）、ゆるキャラグリーティング（サーモンくん、みやこちゃん、さんてつくん）、アンケート調査（1,273サンプル） ・来場者：124,926人 ・参加者：松浦宏隆事務局長ほか
	<p>■宮古市駅前観光案内所（JNTO 外国人観光案内所カテゴリー2認定）との連携</p> <p>≪東北の観光案内所ネットワーク化事業研修会≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：①平成29年6月30日（金）13:00～18:00 ②平成30年2月15日（木）13:00～18:00 ・場所：宮城県仙台市 ・出席者：松浦宏隆事務局員

事業骨子	詳細
④ インバウンド誘致	<p>《ビジットジャパン案内所研修会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成30年2月22日（木）12:00～18:00 ・場所：東京都品川区「品川フロントビル」 ・出席者：松浦宏隆事務局員
	<p>■外国客船受入強化</p> <p>《長崎港外国客船受入体制視察》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：平成30年3月15日（木）～18日（日） ・場所：長崎県 ・参加者：松浦宏隆事務局員、伊藤祥子事務局員 ・内容：長崎県及び長崎県国際交流協会訪問（対応状況調査）、コスタ・セレーナ寄港視察
⑤ 情報収集・多言語情報発信	<p>■フェイスブック・ホームページ運用（2言語（日本語、英語））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ：http://www.miyako-kokusai.com/ ・フェイスブック：https://www.facebook.com/miyako.international/ <p>投稿数（H29.4.1～H30.3.31） 132件 「いいね！」数（H29.4.1～H30.3.31） 2,943件</p>
	<p>■協会会報「Beyond the Horizon」発行（年3回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3号：平成29年5月発行 ・第4号：平成29年10月発行 ・第5号：平成30年3月発行
	<p>■みやこハーバーラジオ（FM82.6）「多文化共生ラジオ（仮称）」運営（毎週水曜）</p> <p>放送実績については別紙のとおり</p> <p>■市内各活動の情報収集及び連携の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語教室「さくら」※再掲

4 その他

運営体制については別紙のとおり

国際社会に対応した開かれた魅力あるまち・宮古



平成29年度宮古市国際交流協会決算書

収入の部

区分	予算額	決算額	増減	内訳
市補助金	4,000,000	4,000,000	0	宮古市補助金 4,000,000
会費	300,000	433,000	133,000	法人会員 35団体 350,000 個人会員 40名 80,000 個人会員(学生) 3名 3,000
事業収入	50,000	150,000	100,000	浄土ヶ浜ナイトクルーズ 123,500 メキシコ料理教室 5,500 クリスマスイベント 2,000 英検対策勉強会 19,000
委託料	1,000,000	1,050,000	50,000	宮古市インバウンドセミナー等開催委託料 1,050,000
雑収入	1,480,000	1,802,109	322,109	繰越金 1,470,520 岩手県国際交流協会助成金 100,000 北東北三県観光立県推進協議会補助金 48,900 日中友好協会寄付金 100,000 文化庁助成金 79,914 英検事務手数料 2,750 決算利息 25
合計	6,830,000	7,435,109	605,109	

支出の部

区分	予算額	決算額	増減	内訳
事務費	3,700,000	3,209,569	△ 490,431	事務局員賃金 2,736,481 事務局員賃金等 2,060,803 社会保険料等 675,678 備品購入費 208,410 消耗品費 84,747 郵便代 98,517 借上料 9,000 会議等開催費用 72,414
事業費	3,130,000	3,452,807	322,807	国際交流・国際理解活動 908,405 国際交流イベント 747,455 英検対策勉強会 75,084 中国交流アドバイザー 50,756 会議等出席旅費 35,110 在住外国人支援 258,507 日本語教室スタートアップ事業 258,507 インバウンド誘客宣伝 1,645,170 台日友好交流観光PR事業 993,977 インバウンドセミナー等開催 383,940 東京スカイツリー観光PR 153,447 長崎港寄港外国客船視察研修 113,806 多言語情報発信 640,725 会報等印刷物作成費 174,770 ラジオ番組、HP作成費等 329,555 観光案内所研修会等出席旅費 136,400
合計	6,830,000	6,662,376	△ 167,624	

収入 7,435,109 円－支出 6,662,376 円＝ 772,733 円

繰越金 772,733 円は平成 30 年度予算へ繰り越すこととする。

監査報告書

平成 29 年度宮古市国際交流協会事業実績及び収支決算について、関係書類及び関係帳簿を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

平成 30 年 5 月 22 日

監事 田老町漁業協同組合

参事 前田 宏 紀



監事 新岩手農業協同組合宮古支所

宮古エリア統括部長

加藤 義 寿



(第2号議案)

平成30年度宮古市国際交流協会事業計画案

1 基本方針

宮古市の自然、歴史、文化、産業、教育、医療等の特性を生かした幅広い国際交流、国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目指し、市民、団体、企業、行政が一体となって各種事業を展開します。

平成30年度は、設立3年目となります。継続して、協会事務局と会員、関係機関・団体との連携強化を図るほか、平成31年度以降、より効率的で効果的に事業実施ができるよう協会運営体制の評価・検証を行います。

また、平成29年度に引き続き、「地域日本語教育体制構築」と「インバウンド（訪日外国人旅行）受入地域取組体制構築」を2つの柱として重点的な取組みを進め、関係機関・各団体、在住外国人、外国人観光客等のニーズを踏まえながら、事業の充実化に努めます。

2 重点取組

次の2点について、平成29年度から平成31年度までの3年間、重点的に取り組みます。

(1) 地域日本語教育体制構築

外国人住民登録者数が191名（平成29年12月末現在）となり、技能実習生の増加、国籍の多様化が顕著になる中で、地域コミュニティでのコミュニケーション課題の顕在化を懸念したものです。日本語教室を通じて、地域への参画を促すことを目指します。

2年目は、継続して実態調査を行い、現状を把握・分析するほか、日本語教室の開催、事業への協力者の確保・育成を行います。

最終年度で、教室等の効果検証、課題の洗い出しによる改定を行い、日本語教室の本格運営を目指します。

(2) インバウンド受入地域取組体制構築

宮古港への外国客船寄港、「宮蘭航路」就航や「ラグビーワールドカップ2019」釜石市開催の波及効果を想定したものです。市民のもてなし向上を目指します。

2年目は、継続してインバウンドセミナーやおもてなし研修会を開催するほか、通訳スタッフ・ボランティア等体制を構築し、通訳者の育成を行います。

最終年度で、研修の効果検証、受入体制における課題の洗い出しによる改定を行い、関係者連携体制の構築、スキルアッププログラムの構築を目指します。

関係者だけでなく、一般市民に対して、日本語教育やインバウンドの必要性について周知・啓発を行い、外国人とのコミュニケーション手法を学ぶ機会を提供し、地域全体として、外国人を受け入れる体制の強化を目指すものです。

3 事業計画

①協会運営

総会、理事会等会議の開催、会員（国際交流団体）、岩手県国際交流協会等の関係団体との連携、情報交換を行い、協会運営の基礎作りを行います。また、新規会員の加入を促進し、運営基盤の安定化を目指します。

運営体制の評価・検証を行い、より効率的・効果的に事業実施できる組織体制について検討します。

- 理事会を適宜開催するなど、円滑な事業進行の体制づくりを行います。
- 通訳・翻訳データベース等の活用など、国際交流に関わる人材確保に努めます。

②国際交流・国際理解活動

異文化交流を主体とし、外国の文化、習慣、言語を学ぶとともに、日本の伝統や風習、習慣を伝えることにより相互の理解を深める活動を行います。また、友好協力都市（中国の烟台市、フィリピンのラ・トリニダッド市）を始めとする海外都市との交流を進めます。

- 外国人による外国文化や生活習慣・日本との違いを紹介する講習や教室（日常英会話講習、海外の郷土料理教室等）を開催します。
- 日本人による伝統芸能（神楽、日本舞踊等）、日本武芸（空手、柔道、合気道等）の披露、講習を行います。
- 宮古市で開催される日中友好協会「北海道・東北ブロック会議」と連携します。
- 宮古市「中国・烟台市友好協力都市締結 25 周年事業」と連携します。
- 宮古市「復興『ありがとう』ホストタウン事業」（シンガポール）と連携します。
- 海外都市との交流の窓口となります。

③在住外国人支援

市内在住外国人の生活相談の受付、関係機関への相談の取次、研修会（日本語教室）の開催などの支援を行います。

- 関係機関と連携し、実態把握に努めます。
- 地域日本語教育体制構築に向けた取り組みを行います。

④インバウンド誘致

外国人観光客受入れ体制の強化のほか、海外で開催されるエージェント商談会や物産展、外国人観光客向け国内イベントなどに参加し、宮古市への誘客宣伝を行います。

- 外国人観光客への対応・もてなし向上のため、地域取組体制構築に向けた取り組みを行います。《宮古市委託事業》
- 日本政府観光局（JNTO）の外国人案内所カテゴリー2に認定された当協会事務局のある宮古駅前総合観光案内所と連携し、最新の観光情報を発信します。
- 海外における誘客宣伝を行います。
- 首都圏で開催されるインバウンド向け観光イベントに参加します。
- 外国客船「スターレジェンド」寄港に対応します。

⑤情報収集・多言語情報発信

市内・県内・国内の国際交流等に関する動向を知るほか、市民に対して情報発信を行い、理解醸成を図ります。また、在住外国人、外国人観光客に向けた情報発信について、多言語で行うことにより、より生活しやすい、観光しやすい環境づくりを行います。

○各団体が行っている国際交流・国際理解に関する活動について調査し、協会との連携について検討します。

○SNSやHPを活用した情報提供を行います。

○生活情報や防災情報、イベント情報などを掲載した会報「Beyond the Horizon」を年3回程度発行します。

○毎週水曜日、みやこハーバーラジオの「多文化共生ラジオ（仮称）」を運営します。

事業詳細（予定）

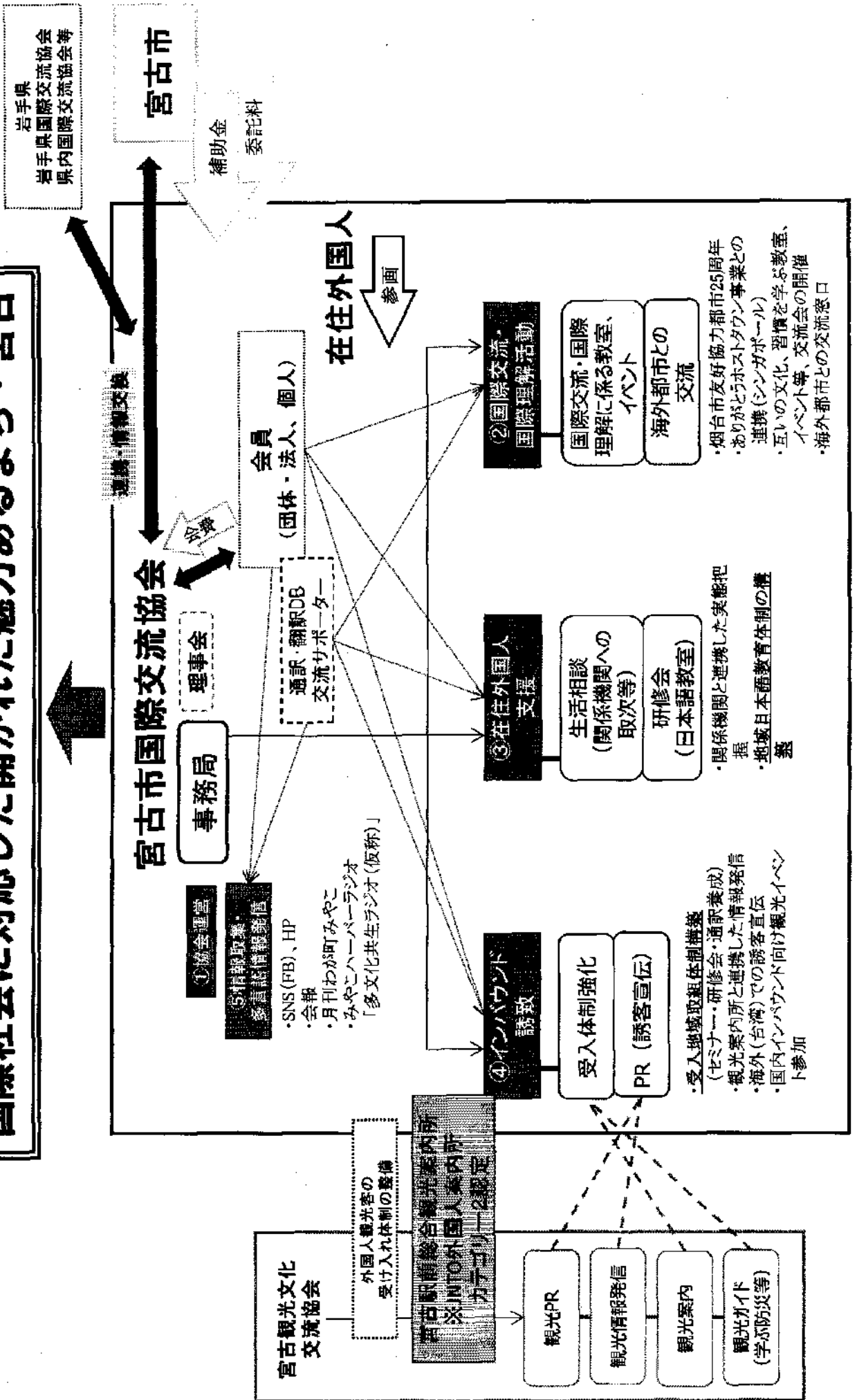
事業骨子	具体事業（予定）
①協会運営	<ul style="list-style-type: none"> ■総会開催（年1回） ■理事会開催（年2～3回） ■会員募集 ■通訳・翻訳データベース登録募集・活用
②国際交流・国際理解活動	<ul style="list-style-type: none"> ■日中友好協会「北海道・東北ブロック会議」宮古市開催（5月19日）との連携 ■宮古市「中国・烟台市友好協力都市締結25周年記念事業」との連携 ・烟台市訪問（7月8日～12日（13日）） ■宮古市「復興『ありがとう』ホストタウン事業」との連携 ■国際交流・国際理解イベント開催（5回程度） <ul style="list-style-type: none"> ・外国文化体験（2回） ・日本文化体験（2回） ・講演会（1回） ■中国交流アドバイザーの設置
③在住外国人支援	<ul style="list-style-type: none"> ■地域日本語教育体制構築の検討「文化庁・平成30年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業－地域日本語教育スタートアッププログラム－」 <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査（在住外国人、技能実習生受入企業等インタビュー） ・にほんご広場開催（4回程度） <ul style="list-style-type: none"> ※国際交流・国際理解イベントとの連携 ・日本語教室「さくら」の共催（週2回） ・交流サポーターの募集・活用
④インバウンド誘致	<ul style="list-style-type: none"> ■地域取組体制構築事業「宮古市委託事業」 <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンドセミナー（2回） ・外国人観光客おもてなし研修会（2か月（5回）×2クール） ・通訳ガイド養成講習（4回）

	<ul style="list-style-type: none"> ・市内観光施設翻訳 (50 件) ■外国客船「スターレジェンド」寄港対応 (5月6日・9月24日) <ul style="list-style-type: none"> ・通訳スタッフ・ボランティアの体制構築 ■外国人観光客向け国内外イベント <ul style="list-style-type: none"> ・「Beautiful NIPPON」全国観光PRコーナー出展 (予定) ・「だいすき♡とうほく」(台湾) 出展 (予定) ■宮古市駅前観光案内所 (JNTO 外国人観光案内所カテゴリ2 認定) との連携
<p>⑤情報収集・ 多言語情 報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■フェイスブック・ホームページ運用 ■協会会報「Beyond the Horizon」発行 (年3回程度) ■タウン誌「月刊みやこわが町」への情報提供 ■みやこハーバーラジオ「多文化共生ラジオ (仮称)」運営 (毎週水曜) ■市内各活動の情報収集及び連携の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・みやっこベースとの連携 ・市内各学校との連携

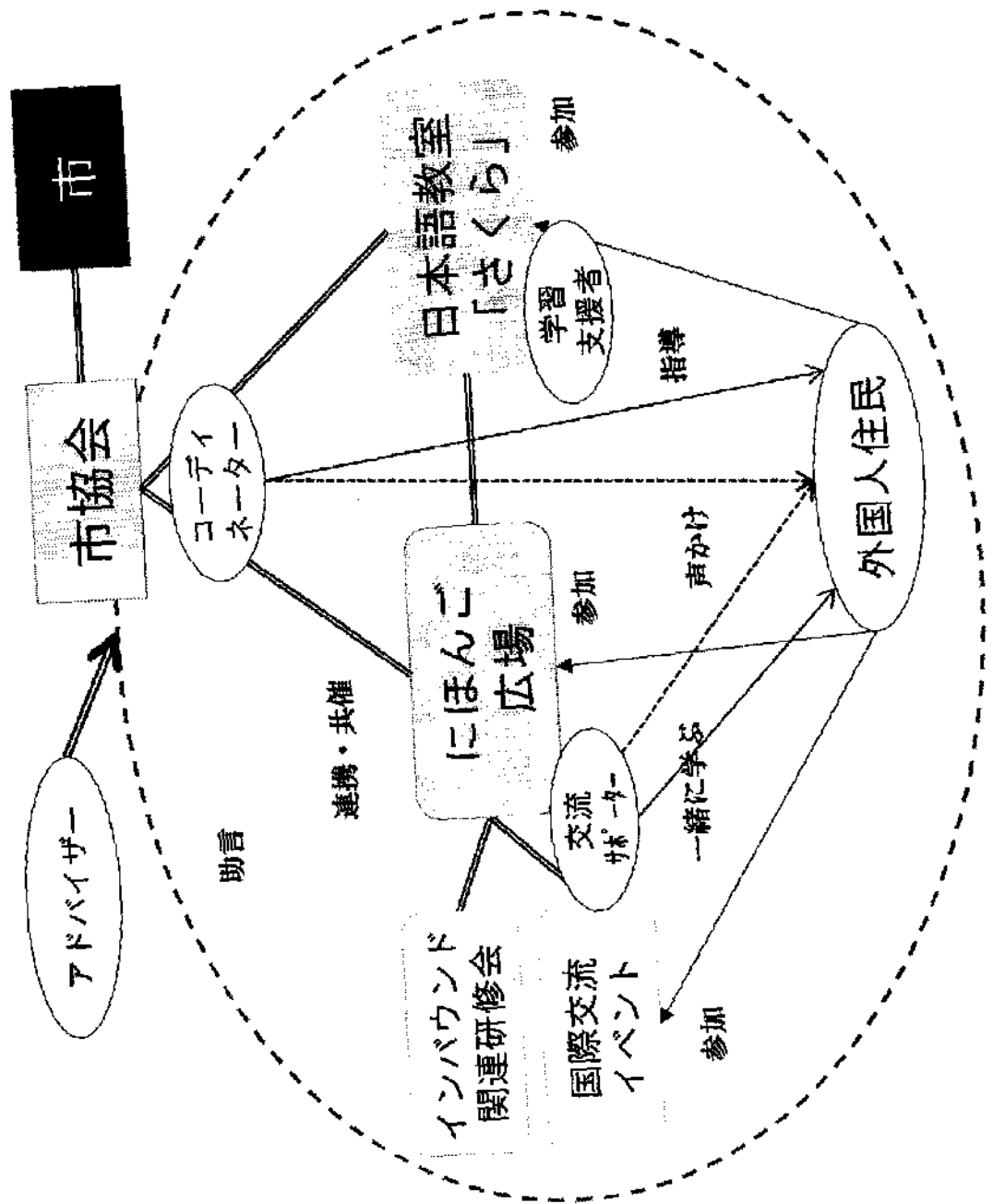
4 その他

運営体制については別紙のとおり

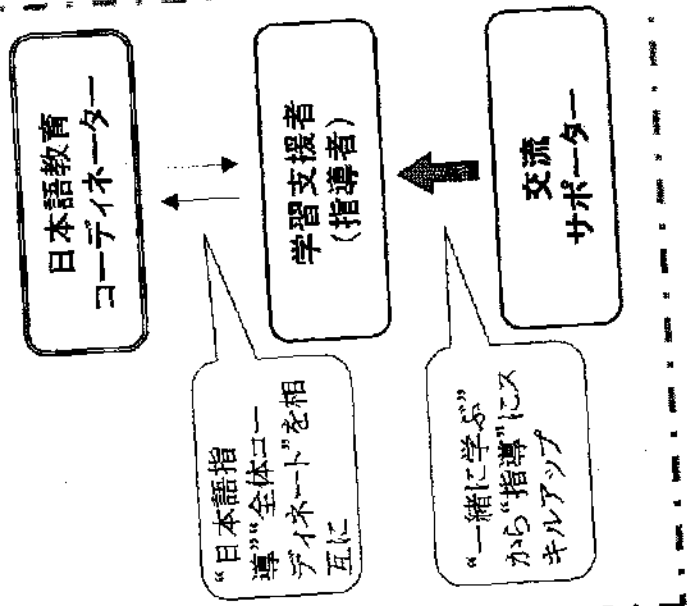
国際社会に対応した開かれた魅力あるまち・宮古



地域日本語教育体制



「日本語教育人材」



平成30年度宮古市国際交流協会予算書

収入の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	増 減	内 訳
市補助金	4,000,000	4,000,000	0	宮古市補助金 4,000,000
会費	300,000	300,000	0	法人会員 25 団体 250,000 個人会員 25 名 50,000
事業収入	100,000	50,000	50,000	イベント参加料 100,000
委託金	1,950,000	1,000,000	950,000	宮古市インバウンドセミナー委託事業 1,950,000
雑収入	377,267	9,480	367,787	助成金等 377,267
繰越金	772,733	1,470,520	△ 697,787	平成29年度繰越金 772,733
合 計	7,500,000	6,830,000	670,000	

支出の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	増 減	内 訳
事務費	3,800,000	3,700,000	100,000	事務局員賃金 3,200,000
				専従職員賃金 2,600,000
				社会保険料等 600,000
				借上料 200,000
				備品購入費 100,000
				消耗品費 100,000
				郵送費 100,000
				会議等開催費 100,000
事業費	3,700,000	3,130,000	570,000	国際交流・国際理解活動 1,300,000
				在住外国人支援 370,000
				インバウンド誘客宣伝 1,300,000
				多言語情報発信 730,000
合 計	7,500,000	6,830,000	670,000	

※科目間の流用を認めるものとする。

(第3号議案)

宮古市国際交流協会役員の改選について

宮古市国際交流協会規約第6条の規定に基づき、次のとおり役員を選任を求める。

会 長 1名

副 会 長 2名

理 事 若干名

監 事 2名

※任期 平成30年6月1日～平成32年5月31日

(参考資料)

中国交流アドバイザーの委嘱について

1 趣旨

友好協力都市である中国・烟台市をはじめとした中国各市のほか、台湾との交流を深めるうえで、中国文化・言語等に精通したアドバイザーを設置するもの。

2 期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

3 選任理由

岩手県国際交流協会外国人相談専門員として、当市での相談業務の実績があるほか、宮古市日中友好協会とのつながりも深く、平成28年度は、烟台市訪問や台湾訪問にあたり、翻訳等の支援をいただいたため、適任である。

4 プロフィール

呉 慧敏 (ゴ ケイビン) 氏

農学博士
岩手大学非常勤講師



<略歴>

中国・吉林省長春市（旧満洲の新京） 出身

1982年	中国・吉林大学 工学部 機械制御と自動化専門 卒業 学士
1993年	文部科学省の留学生として来日
1995年	岩手大学農学部 農学研究科 農業機械専門 修了 修士
1999年	岩手大学連合農学研究科 環境資源工学専門 修了 博士
1999～2009年	ホテル東日本 森の風・鶯宿 海外事業部 インバウンド担当
2009～2018年3月末	公益財団法人岩手県国際交流協会 外国人相談専門員
2004～2011年	盛岡大学 非常勤講師 中国語
2018～現在	ホテルメトロポリタン盛岡
2010～現在	岩手大学 非常勤講師 中国語

宮古市国際交流協会規約

平成28年7月26日制定

(名称)

第1条 この会は、宮古市国際交流協会（以下「協会」という。）という。

(目的)

第2条 協会は、宮古市の自然、歴史、文化、産業、教育、医療等の特性を生かした幅広い国際交流・国際理解活動及び在住外国人の支援を推進することにより、市民の国際相互理解を深め、多文化共生社会の実現を目指すとともに、国際社会に対応した開かれた魅力あるまちづくりに寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 協会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 国際交流事業の企画及び推進
- (2) 国際理解に関する語学講座、ワークショップ、セミナー等の企画及び開催
- (3) 国際交流団体との連携及び情報交換
- (4) 国際交流及び国際理解に関する人材の育成
- (5) 国際交流及び国際理解に関する情報収集及び市民への提供
- (6) 国際交流及び国際理解に関する調査及び研究
- (7) 市内在住外国人に対する支援及び情報発信
- (8) 外国人観光客に対する誘客支援及び情報発信
- (9) その他目的の達成に必要な事項に関すること。

(会員)

第4条 会員は、第2条に定める目的を理解し、賛同して入会した個人、団体及び法人とする。

- 2 会員は、第5条に規定する会費を納入しなければならない。
- 3 会員として入会しようとする者は、入会申込書（様式第1号）を会長に提出しなければならない。
- 4 会員が退会しようとするときは、退会届（様式第2号）を会長に提出しなければならない。ただし、会員が死亡し、又は会員である団体、法人が解散もしくは消滅したときは、退会したものとみなすほか、正当な理由なく会費の未納が3年間に及んだときは、自動的に退会とする。

(会費)

第5条 会費は、次のとおりとする。

- (1) 個人会員 年額 2,000円 ただし、学生は1,000円
- (2) 団体会員 年額 10,000円

(3) 法人会員 年額 10,000 円

- 2 年度途中に入会する者の年会費は、前項の規定による額とする。
- 3 すでに納入された会費は、その理由の如何を問わず、これを返納しない。

(役員)

第6条 協会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名

- 2 役員は、総会において選任する。
- 3 役員の任期は、2年とする。
- 4 再任は妨げない。
- 5 補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 6 役員は任期満了し、又は辞任により退任しても、後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。
- 7 役員は無報酬とする。

(役員職務)

第7条 会長は、協会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、協会の運営及び業務の執行にあたる。
- 4 監事は、協会の業務及び会計を監査する。なお、監事は有限責任とし、その責任範囲については、理事会で協議するものとする。

(総会)

第8条 総会は、定期総会及び臨時総会とし、定期総会は年1回、臨時総会は必要に応じ会長が招集する。

- 2 総会に付議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 役員を選任に関する事。
 - (2) 規約の制定又は改廃に関する事。
 - (3) 事業計画の決定及び事業報告の承認に関する事。
 - (4) 予算及び決算に関する事。
 - (5) その他会長必要と認めた事。
- 3 総会は会長が議長となる。
- 4 総会の議事は出席会員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(理事会)

第9条 理事会は、第6条の役員をもって構成し、会長が必要に応じ招集する。

- 2 理事会に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1) 協会の運営に関すること。
- (2) 総会に付議する事項。
- (3) その他会長必要と認めたこと。

(委員会)

第10条 会長は、第3条で定めた事業に関し、総会で決定された事業計画に基づき、事業の執行に関する具体的な事項を審議し、かつ具体的な活動を円滑に実施するため、主要事業ごとに委員会を置くことができる。

2 委員会に委員長を置き、委員会において互選する。

(経費)

第11条 協会の経費は、次の収入をもってあてる。

- (1) 会費
- (2) 事業収入
- (3) 補助金
- (4) 委託費
- (5) 寄付金
- (6) その他の収入

(会計年度)

第12条 協会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第13条 協会の業務を円滑かつ効率的に執行するため、事務局を一般社団法人宮古観光文化交流協会（岩手県宮古市宮町一丁目1番80号）に置き、事務局長及び事務局員は会長が委嘱する。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(個人情報)

第14条 協会は、個人情報の保護に努め、適正に管理・運用する。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、必要事項は会長が別に定める。

附 則

- 1 この規約は、平成28年7月26日から施行する。
- 2 協会設立当初の役員の任期は、第6条第3項の規定にかかわらず、平成28年7月26日から平成30年3月31日までとする。
- 3 協会設立当初の会計年度は、第12条の規定にかかわらず、平成28年7月26日から平成29年3月31日までとする。

(様式第1号(第4条関係)) ※個人会員用

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

入 会 申 込 書

協会規約をお読みになり、同意のうえ、下記太枠内を記入ください。

フリガナ			
※名前	姓(みょうじ)	名(なまえ)	
※住所	郵便番号	いわてけん	みやこし
	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	岩手県	宮古市
※生年月日	西暦 年 月 日	性別	男 ・ 女
※職業	<input type="checkbox"/> 1. 小・中学生 <input type="checkbox"/> 2. 高校生 <input type="checkbox"/> 3. 大学生等 <input type="checkbox"/> 4. 会社員・公務員 <input type="checkbox"/> 5. パートタイマー <input type="checkbox"/> 6. 自営 <input type="checkbox"/> 7. 無職 <input type="checkbox"/> 8. その他	※TEL	— —
		携帯 TEL	— —
		E-mail	
		携帯 E-mail	

(※マークの項目は記入必須)

入会に際して、当会の規約について同意します。

※署名

<事務局記入欄>

会員 No.		□身分証明書の返却	
受付担当		証明書区分	免・保・学・外・他
入力担当		証明書 No.	

(様式第1号(第4条関係)) ※団体・法人会員用

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 あて

入 会 申 込 書

協会規約をお読みになり、同意のうえ、下記太枠内を記入ください。

フリガナ									
※団体・法人名									
フリガナ									
※代表者名									
※住所	郵便番号		いわてけん	みやこし					
	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								岩手県

(※マークの項目は記入必須)

※会社概要のわかるものを添付のこと

入会に際して、当会の規約について同意します。

※署名又は
記名押印

<事務局記入欄>

会員 No.	
受付担当	
入力担当	

(様式第2号(第4条関係))

年 月 日

宮古市国際交流協会会長 へ

会員 No.

住所

氏名

退 会 届

宮古市国際交流協会を退会したいので、ここに退会届を提出いたします。